

2023年8月1日

各位

株式会社北洋銀行

リサイクルファクトリー株式会社様が SDGs(ふるさと応援)私募債(銀行保証付私募債)を発行

リサイクルファクトリー株式会社様(本社:札幌市、社長:本村 信人氏、資本金:3千750万円)は、2023年8月2日に第4回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(ふるさと応援)私募債」5千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は2005年設立の産業廃棄物処理業者で、一般廃棄物および産業廃棄物の収集・運搬・処理・リサイクルを行っています。「大地が生んだ万物を大地に返す、完全リサイクル化」を理念に、環境経営方針策定のもと環境保全にも積極的に取り組み、2014年12月に「優良産廃処理業者」に認定されています。

札幌本店のほか、千歳本社事業所、北広島、長沼に事業所を構え、廃棄物処理の分野から千歳市および北海道の発展に貢献していきます。

近年では、2期連続の昇給5%達成、四季折々の趣をテーマにした事業所の建設等、役職員のやりがい、働きやすさ創出に向けた取り組みにも力を入れています。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額をお客さまが希望する道内の市町村へ寄付寄贈します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、地域貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることや、市町村へ支援の気持ちを伝えることができます。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(ふるさと応援)私募債(銀行保証型)」は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。